

てとて

tetote



特集

みんなが気になる福祉課題は何？

市内の福祉懇談会を 見てみよう！

- P.4 今年度の社協の取り組みは？
令和4年度事業計画・一般会計予算
- P.7 会費は何に使われているの？
社協会費のお願い
- P.9 権利擁護センターってどんなことをしているの？
こんにちは、米原市権利擁護センターです
- P.10 芸能・健康づくり等、いろんな活動があります
ボランティア情報「まいボラ」

みんなが気になる福祉課題は何？市内の福祉懇談会を見てみよう！

今回の特集では、令和3年度に各自治会で開催された福祉懇談会のテーマを集計し、比較的多くあがっていたテーマで福祉懇談会を開催された自治会にインタビューをしましたのでご紹介します。

コロナ禍のなか、皆さんが気になる福祉課題は何？福祉懇談会後の取り組みは？求められる活動とその後の展開について一緒に考えていきましょう。

1位 見守り 20件、23%

『電気で見守ろう』近所同士で見守り合い

〜河内自治会の方にお聞きしました〜

河内自治会では、福祉懇談会で見守りについて議論し、「つながり、支え合うまちづくり」を合言葉に、地域の福祉活動を進めています。

その中の一つ「電気で見守ろう」は河内にある12組の顔の見える関係を活かし、日常にお互いを見守る活動です。夜電気がついたら、お互いが「元氣」を確認しあいます。

また、自主的に夜回り隊をつくりボランティア5人で地域を回っています。

小さな活動ですが、それぞれ一人ひとりができることを行い、安心できる地域をみんなで作っていくと動き出しました。



コロナ禍での活動制限もあるなか、地域の一人ひとりができる範囲で行う。誰もが役割を持つことが支え合える地域づくりの大切なポイントですね。

山東地域担当
伏谷 勇恭



河内区福祉委員会委員長
山本 太一 さん



見守り

2位 コロナ関連 18件、20%

『コロナ禍でできる事』訪問活動とサロン農場

〜新庄自治会の方にお聞きしました〜

今まで実施していたサロンが開催できない中、一昨年度末の懇談会で、見守り訪問の実施を検討しました。そして昨年度訪問活動を実施し、聞き取りの中で、地元の営農組合がサロンで野菜を販売されていたこともあり、『野菜を買いいたい』『なかなか買いたい物に行けない』との声を聞き、『それならサロンで野菜を作ろう！』となりました。サロン農場で作った野菜は見守り訪問活動で対象者へお配りしています。3月の懇談会でサロン農場の継続を検討し、今年度も実施することになりました。コロナ禍で人と会うことが減少しましたが、コロナ禍でもできる活動を継続していきたいと思っています。



左から
サロンボランティア会長 中野 千春 さん
サロンボランティア 北川 清栄 さん
自治会長 北川 玉喜 さん

野菜を持って見守り訪問に行くと大変喜ばれるとのこと。そんな皆さんの想いを共有し、活動に繋げる懇談会を開催してくださっています！

近江地域担当
木野 宏美



近江地域担当
山本 美穂



コロナ関連

高齢者の居場所づくりから、

福祉委員会立ち上げにつながつた懇談会

「伊吹自治会の方々にお聞きしました」

平成30年度にまちづくり委員会が高齢者が住みよい地域にできるか検討し、具体化に向け、自治会長や福祉委員、民生委員等が集う福祉懇談会にて協議を重ねました。結果、高齢者の居場所「ほな憩家」を立ち上げることができました。しかし、高齢者の居場所だけでなく、子どもや障がいのある人等、様々な人に目をむけられるよう、各種団体が連携する組織について議論し、令和4年度から福祉委員会が立ち上がりました。議論を積み重ね、新たな課題発掘の繰り返し、活動の発展につながると実感しています。



右から
自治会長 胆吹 満利子 さん
民生委員児童委員 石河 美千子 さん
ほな憩家 代表 伊夫貴 典隆 さん
前福祉委員 中村 壽江 さん

ジュニア民生委員児童委員とは

伊吹山中学校の学生が行うボランティア活動です。民生委員児童委員さんに教えてもらいながら、高齢者の見守り活動などを行っています。

伊吹自治会のジュニア民生委員児童委員の山崎涼太さんが大雪のときに、老人憩の家を除雪してくれました。例年にない大雪だったので、大変助かりました。これからの若い世代が福祉に関心を持てて活動に参加してもらえなうれしく思います！



除雪しているジュニア民生委員児童委員 山崎涼太さん

協議を重ねながら、活動を発展させていっておられることが素晴らしいと思いました。



伊吹地域担当
胆吹 憲吾



子どもの見守りも地域のお茶の間で



「災害時1人も取り残さない 避難支援体制づくり」

「磯自治会の方々にお聞きしました」

米原市から災害時要支援者の情報をいただき、災害時の避難を必要とされている人がいることを知ったことがきっかけでした。また、社協からも災害時の取り組みについて話が合ったため、福祉懇談会のテーマにしました。

福祉懇談会後の流れとしては、見守りネットワーク会議を開催し、その中でケアマネジャーさん、地域包括支援センター、社協に参加・情報提供いただき、個別支援計画の作成を行いました。今後は、要支援者参加型の避難訓練を行い、実践的な訓練が必要だと思います。



米原地域担当
木村 理央

今後の日常的なつながりも意識しておられ、コロナ禍でつながりが減少する中、今回の活動は人と人をつなぎ直す、素敵な取り組みだと思いました。

自治会長 林 善夫 さん(右)
前自治会長兼見守り
ネットワーク会議事務局
酒居 賢志 さん(左)



3位 居場所づくり 11件、13%

3位 災害支援 11件、13%

～終わりに～

いかがでしたでしょうか。各自治会では、様々なテーマで福祉課題について議論されています。福祉懇談会を通じて、課題や活動の必要性を確認、その上で合意形成、具体的な取り組みを検討することで、多くの住民の方々の共通理解を大切にしながら、取り組みを進めておられることが見えてきます。

インタビューを通じて、「コロナ禍だからこそ、福祉活動が必要」「こんな時でも、出来ることがあるはず」「話すだけでなく、活動につなげたい」という、活動者の皆さんの熱い思いが伝わってきました。

本会職員も、皆さんとともに、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。是非お気軽にご相談ください。

令和4年度 事業計画（概要）

【事業推進方針】つながりで地域の暮らしを支えきる

本会では、これまでの事業活動の成果や取り組んできた地域課題を検証し、新たな課題となったウイズコロナ時代を見据えて、日々変化する社会の情勢や課題に対応するために事業推進体制の強化に努めます。また、昨年度から受託している重層的支援体制整備事業に取り組み、関係機関との協議・連携に基づくアウトリーチを強化し、支援が届きにくい人（世帯）への対応を充実するとともに、地域における場づくりや活動プログラムの整備を進め、全ての人が、地域社会の一員として役割を持ち暮らしていることを実感できる地域づくりに取り組みます。

基本目標Ⅰ 顔の見えるつながりを深める

★福祉のこころを育みます

- ① 広報・情報発信
 - ② 地域共生社会フォーラム
（社会福祉大会）の開催
 - ③ 福祉学習会の開催、
福祉体験学習の受入れ 等
- ★地域や人のつながりを深めます
- ① 子育てサークル育成と活動支援
 - ② 遊びの広場の開催 等



福祉学習

基本目標Ⅱ くらしを守る活動を広げる

★子どもから高齢者まで一人ひとりに寄り添います

- ① 相談支援窓口の開設・運営、アウトリーチ事業の実施
- ② 権利擁護センターの運営（地域福祉権利擁護事業、法人後見事業の実施 等）
- ③ 介護保険事業・介護予防事業の実施
- ④ 障がい者相談支援センターの運営、障がい福祉サービスの実施
- ⑤ 放課後児童クラブの運営
- ⑥ 生活困窮者自立支援事業等の実施
- ⑦ 参加支援事業の実施
- ⑧ 各種貸付事業の実施
- ⑨ その他の生活支援（福祉車両貸出、緊急時預かりサービス等）

★身近な地域で支え合います

- ① ご近所活動の推進
- ② 福祉活動団体・当事者団体活動への支援
- ③ ファミリー・サポート・センターの運営
- ④ 災害時支援体制づくり、災害ボランティアセンターの設置・運営 等



災害ボランティアセンター運営訓練

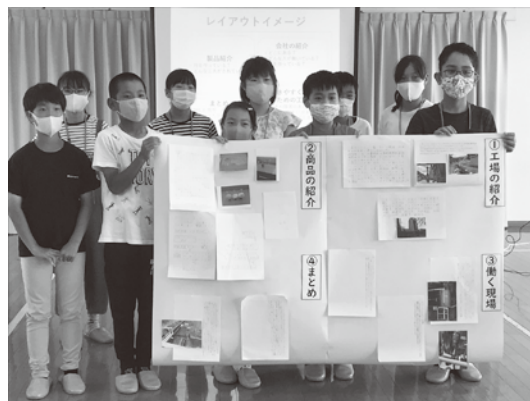
基本目標Ⅲ 助け合い、支え合う人を育む

★地域の担い手を育みます

ボランティアアセンターの運営（情報提供・活動調整、各種養成講座の開催 等）

★福祉人材を育みます

入門的研修（介護技術）の開催、実習の受入れ 等



ボランティアきっかけ講座



第3回スゴワザ講座
(介護に関する入門的研修)

基本目標Ⅳ みんながつながるまちをつくる

★つながる仕組みを強化します

①地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用

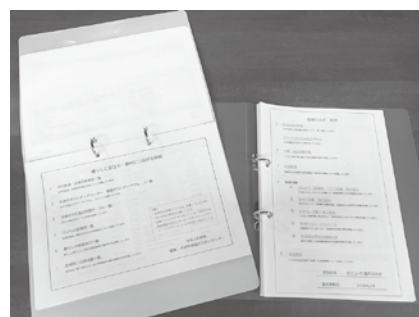
②地域支え合いセンター事業・生活支援サービス基盤整備事業の実施

③多機関協働事業の実施

④地域づくり事業の実施

⑤福祉サービス事業者支援

⑥社会福祉法人のネットワークづくり、地域貢献の推進 等



地域カルテ

基本目標Ⅴ 推進体制の充実・強化

①評議員会・理事会の運営

②情報公開と監査機能の充実

③会員・会費制度の普及推進

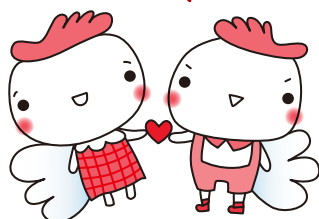
④財政の健全化

⑤人材育成と働きやすい

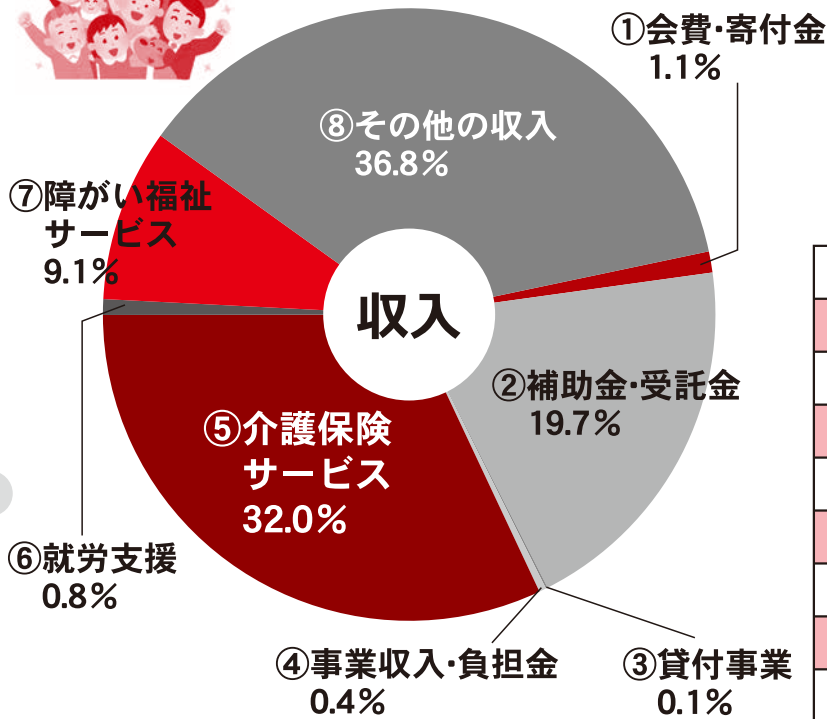
職場環境づくり

⑥事業運営体制の強化

予算については
次のページを
ご覧ください！



令和4年度 一般会計予算



収入総額

1,066,524千円

単位（千円）

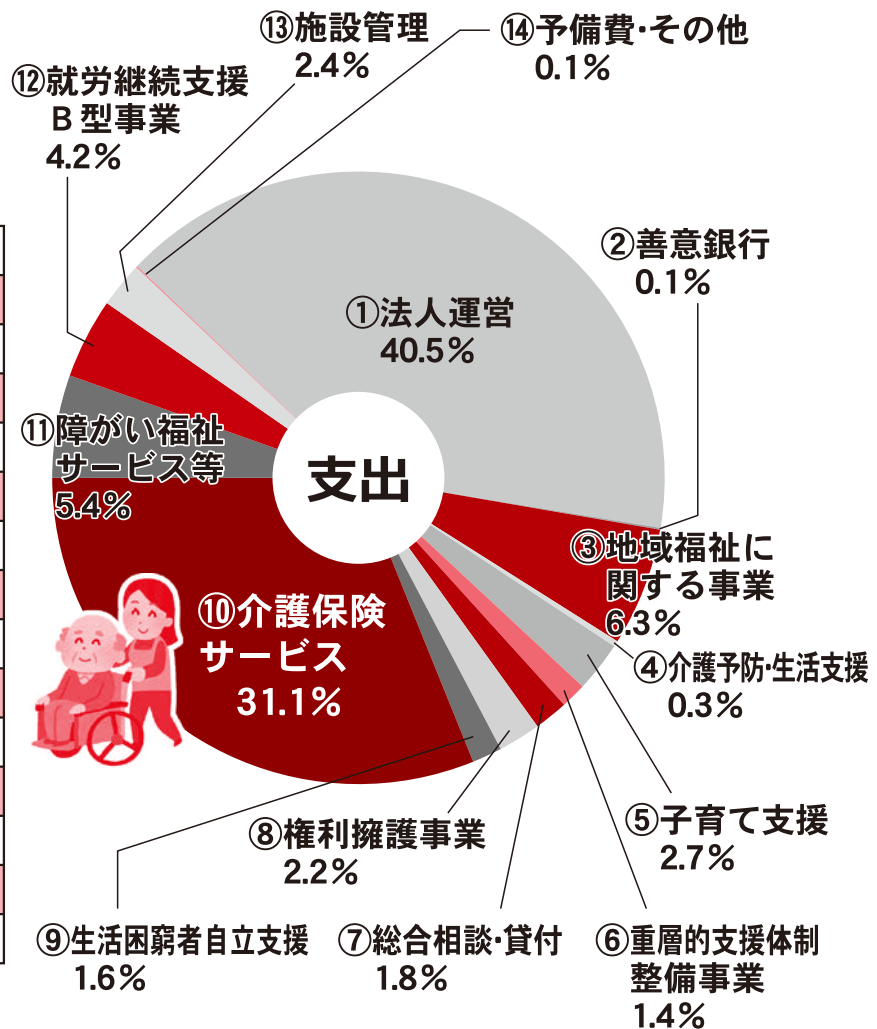
項目	予算額
①会費・寄付金	11,900
②補助金・受託金	210,393
③貸付事業	1,022
④事業収入・負担金	3,993
⑤介護保険サービス	340,962
⑥就労支援	8,833
⑦障がい福祉サービス	97,310
⑧その他の収入	392,111

支出総額

1,042,707千円

単位（千円）

項目	予算額
①法人運営	421,910
②善意銀行	1,000
③地域福祉に関する事業	65,181
④介護予防・生活支援	3,234
⑤子育て支援	27,693
⑥重層的支援体制整備事業	14,097
⑦総合相談・貸付	18,607
⑧権利擁護事業	23,406
⑨生活困窮者自立支援	16,399
⑩介護保険サービス	324,378
⑪障がい福祉サービス等	56,570
⑫就労継続支援B型事業	44,191
⑬施設管理	25,041
⑭予備費・その他	1,000



令和4年度 社会福祉法人米原市社会福祉協議会 会員加入（会費）のお願い

みなさまの協力（会費）が米原市の地域福祉を支えています！



米原市社会福祉協議会は、「つながりで地域の暮らしを支える」を事業推進方針とし、市内のすべての人が地域社会の一員として安心して自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指し事業を展開しています。

皆様から寄せられる会費は、市内の皆様とともに進める地域福祉を支える大切な資金となります。

一人でも多くの皆様方のご理解と温かいご協力をよろしくお願いいたします。

普通会費（年額1,000円/世帯）のご協力をお願いいたします。

皆様からいただいた会費は、下記の取り組みに活用されています。

顔の見えるつながりを深める

- 広報誌・ホームページ等による福祉情報の提供
- 地域共生社会フォーラム（社会福祉大会）の開催
- 子育てサークル育成支援 等



地域共生社会フォーラム開催



子育てサークル育成支援（こもち〜ズ広場の様子）

くらしを守る活動を広げる

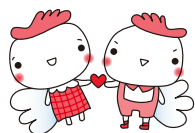
- 地域福祉活動の支援（懇談会・サロン・見守りネットワーク会議等）
- 地域福祉活動補助金
- 福祉活動団体・当事者団体への活動支援
- 一時援護資金貸付事業
- 子ども食堂交流会
- 防火訪問の実施
- フードバンク 等



地域福祉活動支援（サロン開催の様子）

助け合い、支え合う人を育む

- ボランティア活動の推進（養成講座の開催・情報提供・相談・活動調整）
- 音の広報の発行
- 福祉専門職養成のための実習の受け入れ 等



ボランティア活動の推進（フードロス削減のための食品仕分けの様子）

みんながつながるまちをつくる

- 地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用
- 福祉事業者合同研修会の開催
- 社会福祉法人のネットワークの構築と地域貢献の推進 等



市内社会福祉法人、本会評議員との意見交換会

相 談

・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～土曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

※山東センターは土曜日・祝日も閉館。午後5時15分まで

《問合せ》米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります）。

《問合せ》米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

相談日	会 場	相談日	会 場
6月14日(火)	米原市役所(米原1016)	7月19日(火)	学びあいステーション(顔戸1513) (旧近江公民館)
6月21日(火)	愛らんど(春照56)	8月 9日(火)	米原市役所(米原1016)
7月12日(火)	山東支所(長岡1206)	8月23日(火)	愛らんど(春照56)

・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
6月 9日(木)	米原市役所(米原1016)	8月12日(金)	米原市役所(米原1016)
7月 7日(木)	米原市役所(米原1016)		

1回30分以内 料金 1,000円。時間は9時30分～11時45分までの間。

《問合せ・申込み》米原市 福祉政策課 TEL：53-5120

※各相談については、状況により中止になる場合があります。

滋賀県レイカディア大学・第44期 学生募集!!

レイカディア大学では、高齢者が新しい知識や教養、技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援する場所として、大学を開校しています。

対 象 者：60歳以上の人で、地域の担い手としての活動を目指す方。

学習内容：「人間理解」「郷土理解」「社会参加」を学ぶ必修講座と、学科別に分かれて学ぶ「園芸」「北近江文化」「健康づくり」の選択講座があります。

学習期間：2022年10月から2024年9月までの2年間

授 業 料：年額50,000円。ただし、教材費、見学費等の費用は自己負担となります。

受付期間：2022年6月1日(水) から7月29日(金) まで

募集要項と入学願書は、市役所(町役場)・社会福祉協議会の窓口、またはお近くの公民館等にあります。また、「びわこシニアネット」(<http://www.e-biwako.jp/>)からもダウンロードできます。

【お問い合わせ先】

- ・滋賀県レイカディア大学米原校
〒521-0016 米原市下多良2-137 (県立文化産業交流会館内)
☎：0749-52-5110
- ・滋賀県レイカディア大学草津校
〒525-0072 草津市笠山7-8-138 (県立長寿社会福祉センター内)
☎：077-567-3901

善意銀行だより

令和4年1月13日～令和4年5月10日
(敬称略)

〔金銭預託〕

松中共同建設 協友会 227,304円

匿名 5,000円

〔物品預託〕

奥田政司 おむつ、尿取りパッド 他

おおはら農園どろんこばたけ

大根、かぶ

匿名 じゃがいも、白菜

匿名 玄米

匿名 下着

松井俊正 本

福永茂和 おむつ、尿取りパッド

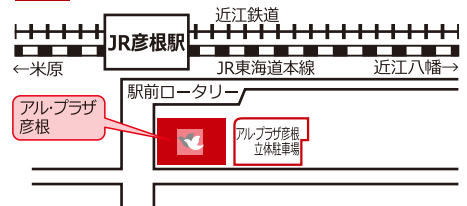
稲葉一彦 おむつ、リハビリパンツ

※その他、季節の野菜や果物をいただき、生活困窮者支援物資提供事業、子ども食堂、市内福祉事業所等へ広く配布を行い、効果的に活用しています。

滋賀県レイカディア大学 彦根キャンパスのご案内

2022年10月から米原校が移転します！

新住所 〒522-0074 彦根市大東町2番28号
アル・プラザ彦根4階 COZY TOWN内



問合せ先 社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会
レイカディア振興課
☎：0749-52-5110 (火～土9時～17時)
米原市下多良2-137 県立文化産業交流会館
✉：lacadi-mai@ex.bw.dream.jp

米原市山東地域福祉センター 令和4年4月1日から、 米原市役所山東支所内に設置

住民福祉の増進および福祉意識の高揚を図るため、地域住民が主体となり生きがいづくりや地域交流等、地域での支え合いや寄り添い活動の推進を目的とする。

使用料(1時間)：多目的室300円、研修室100円

《問合せ先》

米原市役所地域振興課 ☎：53-5171

こんにちは、米原市権利擁護センターです

米原市権利擁護センターでは、認知症や障がい等により自分一人で決めたり、手続きをしたりすることに不安を感じている人の相談支援や権利擁護に関する普及啓発など下記の活動を行っています。

- * 地域福祉権利擁護事業
- * 法人後見事業
- * 権利擁護に関する相談・支援・普及啓発



福祉の相談会を開催します

成年後見制度や、障がいや介護など福祉に関するご相談を地域包括支援センター職員、障がい者相談支援センター職員や社協職員がお受けします。(※弁護士・司法書士などの参加はありません)

○たとえばこんなご相談はありませんか？

- ・成年後見制度の利用を考えているがどうしたら良いか分からない
- ・高齢の親の世が大変で、仕事にも支障が出始めて困っている。
- ・障がいのある子が、親亡きあと一人で生活していくために利用できる制度を知りたい などなど・・・

と き：令和4年7月9日（土）

相談受付時間：9：30～11：00

ところ：米原地域福祉センターゆめホール

（米原市三吉570）

対 象：米原市在住の方



米原市権利擁護センターに関するお問い合わせは、

☎：0749-54-3205 FAX：0749-54-3115



米原市のボランティア情報をお届けします♪

まいボラ

「ボランティア」ってなあに???

ボランティアの語源は、voluntas（意志）というラテン語からきていていると言われています。ボランティアをはじめたいと思うきっかけは人それぞれ違います。ボランティアは自分の関心のあるテーマ、自分にできることから始められるとても身近な活動です。

ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています!!

米原市でも、福祉・医療・子育て・文化・環境・まちづくりなど、生活上の様々な問題の解決に向け、多くのボランティアさんが活躍されています♪

ココに行けばボランティアが分かる!! ボランティアセンターって何をするとところ???

ボランティアセンターは、『ボランティア活動がしたい』方と『ボランティアをしてほしい』方の両方を応援しています。

ボランティア活動がしたい方に・・・

♡相談

活動内容や活動できる日など、どのような活動をしたいのかご希望をお聞きます。

♡活動の調整

現在活動中のグループやボランティアを希望されている施設、イベントなどの情報を提供したり、活動を調整したりします。

♡養成講座

新しくボランティアをするための知識や方法を学ぶ講座を開催します。

♡ボランティア保険のご案内や手続き

活動中の事故やケガに対応する保険の案内や手続きをします。

♡情報提供

他団体からのボランティア募集情報や講座、補助金などのご案内をします。

ボランティアを頼みたい方に・・・

♡相談

どのようなボランティアを頼みたいのか内容や、日時、場所などをお聞きます。

♡活動の調整

ボランティアセンターに登録されているボランティアさんの中からご希望に合った方やグループをご紹介します。該当の方がいない場合には、広く募集を行うこともあります。

♡情報提供

現在どのようなボランティアさんがおられるかなどの情報をお届けします。

**ボランティアセンターは
ふたつの気持ちをつなぎます♡**

その他にも「一緒に活動する仲間が欲しい!!」「福祉やボランティア活動のことを学びたい!!」等のご相談もお受けしています。

音訳ボランティア養成講座(視察研修&読み方勉強編)受講者募集!!

音訳ボランティアとは、地域の情報や本などをCDに録音し、目の不自由な方へ情報を提供するボランティア活動です。

【視察研修】

日時:6/29(水)10時~12時

会場:滋賀県立視覚障害者センター

(彦根市松原1丁目12-17)

※現地集合・現地解散です。

定員:先着20名

内容:視覚障害者センターの施設見学・センターの

概要や視覚障がいについての説明・録音風

景の見学・当事者との交流等

【養成講座 読み方勉強編】

日時:7/5・12・19・26・8/2・9(いずれも火曜日)10:00~12:00

会場:米原地域福祉センター ゆめホール(米原市三吉570)

定員:先着10名

内容:音訳とは・腹式呼吸・発音・発声の仕方・アナウンス読み等

対象:音訳活動を始めたい方、興味のある方

申込締め切り:【視察研修】6/22(水)

【読み方勉強編】6/28(火)

申込・問合せ先:米原市ボランティアセンター

市内で活動されているNPO・ボランティアグループの皆さまへ

お知らせ

社会福祉法人米原市社会福祉協議会 福祉団体等活動推進補助金のご案内

市内の地域福祉活動・ボランティア活動を推進し、市内のまちづくりや、住民の社会福祉向上に貢献する活動団体・ボランティアグループ等の自主的かつ自発的な事業・活動に要する経費に対して、予算の範囲内で補助金を交付します。

<交付対象>

- (1) 市内全域をもって構成する団体等
- (2) 旧町単位をもって組織する団体等
- (3) 自治会内に在住するメンバーで構成するが、自治会を超えて活動する団体等。ただし、(1)(2)に該当する上部組織を持つ団体は認めない。
- (4) 家族(配偶者もしくは3親等以内の親族)以外で構成する団体等
- (5) その他、本会会長が適当と認めた団体等

※ただし、本会地域福祉活動補助金交付要綱に規定する小地域福祉委員会および自治会は対象になりません。

<補助金の種類と補助金額>

- (1) 団体・グループ活動補助金(5月末日申請締切)※申請締切後の提出についてはご相談ください。

1. 基本額	グループ所属者のボランティア活動保険加入者数 ①2~9人 2,000円 ②10人以上 5,000円
2. 加算額(ボランティア活動の実施)	1回500円×活動回数 限度額:15,000円
3. 補助対象経費	限度額:7,500円

- (2) 新規事業実施補助金(6月末日申請締切)

1年目:総額30万円 2年目:総額15万円 3年目:総額10万円

毎年度3団体まで(最長3年間) 総事業費の3/4を上限とします。

こちらのページの記事に関するお問い合わせは…

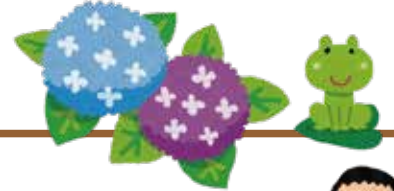
米原市ボランティアセンター

住所:米原市三吉 570 番地

☎:0749-54-3100 FAX:0749-54-3115

✉:sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

おおきくな～れ♪



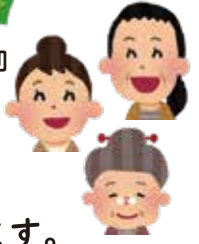
子育てサークルづくり
“こもちーズ広場”
のご案内

『米原の素敵探し♡』



コロナになんて負けないぞ。元気いっぱい、友達の輪を広げよう！

去年は伊吹地域の自然の中での体験を通じて、素敵な友達が出来た参加者の皆さん。今年は米原地域に場所を移し・・・



米原地域の魅力再発見 × 地域の方との交流 × 子育て仲間
を求めてサークル作りを行います。

	日にち	時 間	内 容
第1回	6月17日(金)	10時～12時	「素敵なお庭でこんにちは♡」 ・はじめまして・多肉植物の寄せ植え・押し花用のお花探し。
第2回	7月1日(金)	10時～12時	「押し花はできたかな??」 ・押し花でおしゃれフレーム作り。お子さんの手形も入れちゃおう！
第3回	7月8日(金)	10時～12時	「ほっぺが落ちるばたまち作り♡」 ・炊きたてのごはんともち米でばたまち作ろう！！
第4回	7月15日(金)	10時～12時	「アマビエさんをつくってみよう！」折り紙で靴作り。 「サワガニを探しに行こう！」水が綺麗な所にはサワガニがいっぱい！
第5回	7月22日(金)	10時～12時	「鰯つかみ&塩焼きにしてもらおう！」 ・鰯を捕まえらるかな？焼きたて熱々を皆で食べよう！

☆天候によってメニューを入れ替えることがあります。☆新型コロナウイルス感染症拡大に伴い延期もしくは中止することがあります。
☆サークル作りの詳細は米原社協までお問合せくださいホームページにもチラシをアップします。

会 場：(第1・2回) ローズブランチ【梅ヶ原1288-1】(第3・4・5回) 醒井楼【上丹生2054】

参加費：(第1・5回) 各回1家族500円 (第2・4回) 各回1家族200円 (第3回) 1家族100円

※第5回鰯の塩焼きは、鰯の数によって追加料金をいただきます。

定 員：10組

申込締め切り：6月3日(金)

申し込み問合せ先：米原市社会福祉協議会ボランティアセンター

☎：0749-54-3100 FAX：0749-54-3115 ✉：sasaeai@maibara-shakyo.or.jp

—遊びの広場—

令和4年度より、遊びの広場は1カ所での開催となりました。
遊びにきてくださいね♪

◎親子ふれあい広場

場 所：やすらぎハウス(米原市顔戸21番地2)

開催日：毎週月曜日

内 容：なかよし広場を開放しています。

時 間：10:00～16:00



各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターまで

法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3110 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター

米原市長岡1206 市役所山東支所内
☎ 55-3933 FAX 55-3933 ✉ m-shakyo-mishima@zdz.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹地域福祉センター愛らんど内
☎ 58-1770 FAX 58-2231 ✉ m-shakyo-s.ishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
☎ 54-3100 FAX 54-3115 ✉ maibara@maibara-shakyo.or.jp

近江地域福祉活動センター

米原市顔戸21番地2 近江地域福祉センター やすらぎハウス内
☎ 52-1463 FAX 52-8051 ✉ m-shakyo-oshi@iris.eonet.ne.jp

文字が読みにくい等でお困りの方に、毎号「音の広報」として「広報とて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。
(「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。) ♪♪♪



てんてんのイラストは、地域のボランティアさんに描いていただいたイラストです。

